

宿泊約款・利用規約 ※English follows Japanese:

第1条（本約款の適用）

当施設の締結する宿泊契約およびこれに関する契約は、この約款に定めるところによるものとし、この約款に定められていない事項については、法令または慣習によるものとします。当施設は、前項の規定にかかわらず、この約款の趣旨、法令および慣習に反しない範囲で特約に応じることができます。

第2条（宿泊引受けの拒絶）

当施設は次の場合には、宿泊の引受けをお断りすることがあります。

- 宿泊の申込みが、本約款によらないものであるとき。
- 満室（員）により客室の余裕がないとき。
- 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定または公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
- 宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき。
- 宿泊客が以下に該当すると認められるとき。
  - ① 暴力団、暴力団員、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力
  - ② 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき
  - ③ 法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの
- 宿泊に関し、暴力的要求行為が行われ、又は合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
- 天災、施設の故障、その他やむを得ない理由により宿泊させることが出来ないとき。
- 宿泊しようとする者が泥酔者で近隣に著しく迷惑を及ぼすと認められたとき、その他宿泊者が他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼすおそれがあるとき。
- 危険物(ストーブ等の火器、石油類)及び人体に有害な物品を持ち込もうとするとき。
- 岐阜市旅館業法施行条例5条の規定する場合に該当するとき。
- 過去に宿泊契約の締結の拒否又は宿泊契約の解除を受けた者であるとき。
- 宿泊に関し、カスタマーハラスメント行為をするおそれがあると認められるとき。

第3条（氏名等の明告）

1. 当宿泊施設に宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当宿泊施設に申し出ていただきます。

- 宿泊者の、住所、氏名、電話番号、性別、国籍、および職業
- 宿泊日、到着予定時刻、会社名、申込者の電話番号および氏名

- 宿泊料金、外国籍の方は国籍、旅券番号
- その他、当宿泊施設が必要と認めた事項

2. 宿泊者が、宿泊中に前項第 2 号の宿泊日を越えて宿泊の継続を申し入れた場合、当施設に当該継続期間にかかる予約がなかった場合にのみ、新たな宿泊契約の申込みがあったものとして処理いたします。

#### 第 4 条（宿泊契約の成立等）

宿泊契約は、当施設が第 3 条の申し込みを承諾し、当日チェックインの際に現金またはクレジットカードにてお支払いを確認したときに成立するものとします。（手数料はご負担ください）ただし、施設が承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。

宿泊契約の申し込みを承諾するに当たり、当施設が前条の支払いを求めなかった場合及び当該金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

#### 第 5 条（契約の解除）

第 4 条の宿泊契約が成立した場合において、宿泊者が当該宿泊契約の全部または一部を解除したときは、次に掲げるところにより違約金をお支払いいただきます。

宿泊日当日の不泊まり、または宿泊予約を解除した場合は、宿泊料金の総額の 100%、1 日～3 日以前に解除した場合は 50%、4 日以前に解除した場合は 0%とします。

当施設は、宿泊者が連絡をしないで、宿泊日の午後 9 時になっても到着しないとき、又は到着予定時刻を 2 時間以上過ぎて(午後 9 時を限度)連絡のない時は、その宿泊契約は解除されたものとみなし、処理することがあります。

宿泊日数を短縮する申込みがあった場合は、当社がこれを承諾したとしても、違約金を収受いたします。この場合において、違約金比率は、下記(表 1)に基づき、当該【短縮の申込みがあった日】から【宿泊 1 日目】(当初の宿泊契約の初日を指します。)までの日数に応じて決定され、【短縮日数】に応じた宿泊料金に当該違約金比率を乗じたもの(短縮日数に応じた宿泊料金×違約金比率)を違約金とさせていただきます。

前項の規定により、解除されたものとみなした場合において、宿泊者がその連絡をしないで到着しなかったことが、列車、航空機等、公共の運輸機関の不着または遅延、その他宿泊者の責に帰さない理由によるものであることが証明されたときは、第 1 項の違約金はいただきません。

## ■違約金（表 1）

### キャンセル料金

不泊                   : 100%

1～3 日前           : 50%

4 日以前            : 0%

注意:%は、宿泊料金の総額に対する違約金の比率です。

## 第 6 条（契約の解除権）

当施設は他に定める場合を除くほか、次の場合には宿泊契約を解除することができます。

- (1) 第 2 条第 2 号から第 10 号までに該当することとなったとき。
- (2) 第 3 条第 1 項を申しただけでないとき。
- (3) 第 4 条の申込金の支払いを請求した場合において、指定日までにその支払いがないとき。

なお、当施設は、(1)から(3)の規定により、宿泊予約を解除したときは、その予約についてすでに収受した申込金があれば返還します。

## 第 7 条（宿泊の登録）

1. 宿泊者は、宿泊日当日、当施設のセルフチェックインシステムに従い、次の事項を当施設に登録して下さい。

- 第 3 条第 1 号の事項
- 外国人にあつては、旅券番号、日本上陸地および上陸年月日
- 出発日および時刻
- その他、当施設が必要と認めた事項

2. 宿泊者が第 10 条の料金の支払いをクレジットカード等通貨に代わりうる方法により行おうとするときは、あらかじめ前項の登録時にその旨を通知していただきます。通知が無い場合には、現金払いによる方法によります。

## 第 8 条（チェックイン・チェックアウトタイム）

宿泊者が当施設に入館いただける時刻(チェックインタイム)は午後 3 時からとし、当施設より退館いただく時刻(チェックアウトタイム)は午前 11 時迄とします。

当施設は、当施設が認めた場合を除き、第 1 項記載の時間外のご利用は一切できません。

連泊(2 日以上)連続して宿泊する場合においては、到着日及び出発日を除き、終日使用することが出来ますが、午前 10 時から午後 17 時までは客室清掃時間となりますので客室担当者が入室いたします。

いかなる延泊(レイトチェックアウトを含む)の場合も、当施設との事前合意が必要になります。

## 第 9 条 (料金の支払い)

料金の支払は、指定日までに申込金(宿泊料金相当)を施設指定銀行口座へ入金(振込み)又はクレジットカード決済等振込みに代わりうる方法によります。

第 5 条に該当する場合は前項に加え、現金払い或いは施設指定口座へ入金による方法によります。

宿泊者が客室の使用を開始したのち任意に宿泊期間を短縮した場合は第 6 条 3 項の規定を準用します。

### <事前決済について>

#### ・決済のタイミング

予約と同時に決済されます。※宿泊日の○日前、チェックアウト日等ではありませんのでご注意ください。

#### ・予約内容を変更したとき

変更後の金額の総額で、新たに決済処理が行われます。同時に、変更前の金額は取消処理が行われます。例えば…10,000 円で予約中、オプションを追加し 12,000 円に総額が変更になった場合。予約変更と同時に 12,000 円が決済され、同時に 10,000 円の返金処理が行われます。

※お客様の決済タイミングにより、二重でカードの明細に記載される可能性もありますが変更前の金額は全額返金されます。返金タイミングはご利用のクレジットカード会社(発行元)より異なりますので正確なお日にちについては分かりかねますのでご了承下さいませ。

## 第10条（利用規則）

宿泊者は、当施設内においては、当施設が定めた利用規則に従っていただきます。また、カスタマーハラスメント行為が発覚した場合には、カスタマーハラスメントへの基本方針に従い、当施設のご利用やサービスの提供をお断りさせていただく場合があります。悪質であると判断した場合、警察・弁護士等の外部機関に相談や通報の上、厳正に対処いたします。

## 第11条（宿泊継続の拒絶）

当施設は、お引受けした宿泊期間中といえども、次の場合には、宿泊の継続をお断りすることがあります。

- 第2条第2号から第10号までのいずれかに該当することになったとき。
- 宿泊者以外のものを客室内に入れたとき(宿泊者以外の無断入室、無断宿泊など)。
- 第11条に定めた利用規則に従わなかったとき。
- 館内での喫煙、消防用設備等に対するいたずら、その他当施設が定める利用規則禁止事項に従わないとき。

## 第12条（宿泊の責任）

当施設の宿泊に関する責任は、宿泊者が当施設に入ったときに始まり、宿泊者が出発するため当施設を離れたときに終わります。

当施設が宿泊者に客室の提供ができなくなった場合、天災その他の理由により困難な場合等を除き、当施設の責に帰すべき時は、その宿泊者に類似料金による他の宿泊施設を斡旋いたします。この場合には、客室の提供が継続できなくなった日の宿泊料金はいただきません。

前項の場合、当施設は、宿泊料金以上の賠償責任を負いかねます。

## 第13条（寄託物等の取扱い）

当施設では寄託物等の取り扱いを行っておりません。

宿泊者が当施設内に持込んだ、又は郵送にて送付した荷物・現金・貴重品・その他物品に関しては、当施設の故意又は重大な過失がない限り、滅失、毀損等の損害が生じても責任を負いかねます。

#### 第 1 4 条（手荷物又は携帯品の保管）

宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当施設に置き忘れられていた場合は、発見日を含めて 7 日間保管します。

第 1 項の保管期間の経過後は、貴重品については、最寄の警察署へ届けます。その他の物品については処分させていただきます。全ての遺失物は、遺失物法に基づき適切に対応いたします。

#### 第 1 5 条（駐車場）

当施設には宿泊者用の駐車場はございません。

#### 第 1 6 条（宿泊客の責任）

宿泊者の故意又は過失により当施設が損害を被ったときは、当該宿泊者は当施設に対し、その損害を賠償していただきます。

#### 第 1 7 条（管轄及び準拠法）

本約款に関して生じる一切の紛争については、当施設の所在地を管轄する地方裁判所、簡易裁判所において、日本の法令に従い解決されるものとします。

#### 備考（宿泊料金の算定方式）

宿泊者が支払うべき宿泊料金は「室料+朝食等の飲食料」及び「消費税、宿泊税等の適用する税金」となります。

追加料金として宿泊者が支払うべき金額(朝食等の飲食料で前項に含まれるもの以外のもの)は宿泊料金には含まれません。

子供料金は設けておりません。

#### U.G HOSTEL TAKAYAMA の利用規則

施設の公共性と安全性を維持するため、当施設をご利用のお客様には U.G. HOSTEL TAKAYAMA 宿泊約款第 11 条に基づき、下記の規則をお守りいただくことになっております。この規則をお守りいただけないときは、U.G.HOSTEL TAKAYAMA 宿泊約款第 12 条により宿泊のご継続をお断りさせていただきます。

- 施設内で火災の原因となる火器などをご使用にならないこと。
- 施設内は「全面禁煙」となっております。
- 当施設は一般住宅地にある木造の施設になりますので、近隣住民に迷惑となるような、高声放歌や喧騒な行為、その他で、他人に嫌悪感を与えたりなさないこと。
- 施設内に次のようなものをお持ち込みにならないこと：

(1)著しく悪臭を発するもの

(2)著しく多量の物品

(3)火薬や揮発油など、発火あるいは引火しやすいもの

(4)適法に所持を許可されていない銃砲、刀剣類

(5)大麻、麻薬、覚せい剤等違法な薬物類

(6)動物、鳥類

- 当施設内で、賭博および風紀をみだすような行為をしないこと。
- みだりに外来客を施設内に引き入れたり、施設内の諸設備、諸物品などを他の場所に移動、加工、持ち出しさせたり、目的以外の用途に利用させたりしないこと。
- 施設の建築物や諸設備に異物を取り付けたり、施設内の他の場所に移動したりしないこと。
- 泥酔者は施設内の共有部の利用をお断り致します。

## **\*Accommodation Terms and Conditions / Usage Policy**

### **Article 1: Application of These Terms and conditions**

Accommodation contracts and related agreements concluded by this facility shall be governed by these terms and conditions. Matters not stipulated herein shall be subject to applicable laws and customs. The facility may agree to special provisions within the scope that does not violate the intent of these terms, laws, or customs.

### **Article 2: Refusal of Accommodation**

The facility may refuse accommodation in the following cases:

- The application does not comply with these terms and conditions.
- No rooms are available in case of full occupancy.
- The guest is deemed likely to engage in acts contrary to laws, public order, or morals.
- The guest is clearly identified as having a contagious disease.
- The guest is identified as:
  - A member of an organized crime group or related entity.
  - An organization controlled by such groups.
  - A corporation / enterprise / company with executives belonging to such groups.
- Violent demands or unreasonable burdens are made.
- Accommodation is impossible due to natural disasters or facility failure.
- The guest is intoxicated and causes significant disturbance.
- The guest attempts to bring hazardous or harmful items(explosives, flammable devices)
- The case falls under Article 5 of the Gifu City Hotel Business Ordinance.
- The guest has previously had a contract refused or canceled.
- The guest is deemed likely to engage in customer harassment.

### **Article 3: Declaration of Guest Information**

1. Guests must provide the following information:

- Address, name, phone number, gender, nationality, and occupation.
- Accommodation date, expected arrival time, company name, applicant's contact.
- Accommodation fee, nationality and passport number for foreign nationals.
- Other necessary information as deemed by the facility.

2. Should a guest request to extend their stay beyond the reserved dates specified in Item 2 of the preceding clause during their stay, such a request shall be treated as a new accommodation contract only if there is no existing reservation for the requested extension period at our facility.

### **Article 4: Establishment of Accommodation Contract**

The accommodation contract shall be deemed concluded when the facility accepts the application as stipulated in Article 3 and confirms payment by cash or credit card at the time of check-in. (Any transaction fees shall be borne by the guest.) However, this shall not apply if the facility provides evidence that the application was not accepted.



Furthermore, in cases where the facility does not request payment as specified in the preceding article, or does not designate a payment due date when accepting the application for accommodation, such acceptance shall be regarded as having been made in accordance with the special provisions outlined in the preceding paragraph.

### **Article 5: Cancellation of Contract**

In the event that the accommodation contract stipulated in Article 4 has been concluded and the guest subsequently cancels all or part of said contract, a cancellation fee shall be charged in accordance with the provisions outlined below.

- No-show or cancellation on the day: 100% of total fee.
- Cancellation 1-3 days prior: 50%.
- Cancellation 4 days prior: 0%.

If the guest does not arrive by 9 PM or within 2 hours of the scheduled time, the contract may be considered canceled.

In the event that a request is made to shorten the duration of stay, a cancellation fee shall be charged even if such request is accepted by our facility. In such cases, the cancellation fee rate shall be determined based on the number of days between the date on which the request to shorten the stay was made and the first day of the originally scheduled stay, in accordance with cancellation fee table in this article. The cancellation fee shall be calculated by applying the applicable rate to the total accommodation charges corresponding to the shortened period (i.e., [Accommodation Charges for the Shortened Period] × [Cancellation Fee Rate]).

In the event that the cancellation is deemed to have occurred in accordance with the preceding paragraph, no cancellation fee as stipulated in Paragraph 1 shall be charged if the guest can provide evidence that their failure to arrive without prior notice was due to reasons not attributable to them, such as delays or cancellations of public transportation services including trains or aircraft.

### **Article 6: Right to Cancel Contract**

The facility may cancel the contract in the following cases:

- Cases listed in Article 2.
- Failure to provide required information in Article 3.
- Failure to make payment for agreed stay by the specified date.

### **Article 7: Guest Registration**

1. Guests must register the following on the day of check-in accordance with the instruction by **self-check-in system** of facility:

- Information listed in Article 3.
- Passport number, port of entry, and date of entry for foreign nationals.
- Departure date and time.
- Other necessary information deemed necessary by the facility.

2. If the guest intends to make payment of the charges stipulated in Article 10 by means other than currency, such as by credit card, they must notify the facility of this intention at the time of registration as specified in the preceding paragraph. In the absence of such notification, payment shall be made in cash.

## **Article 8: Check-in and Check-out Time**

Check-in and Check-out time are stipulated below

Check-in: From 3:00 PM

Check-out: By 11:00 AM

Use of the facility outside the hours specified in Paragraph 1 is strictly prohibited, except in cases where such use has been expressly approved by the facility.

Guests staying multiple nights may use the room all day except on arrival and departure days. Room cleaning occurs between 10:00 AM and 5:00 PM. As a general rule, guests are not permitted to use the room beyond the check-out time. Any extension of stay inclusive of Late Check-out needs prior consent of the facility.

## **Article 9: Payment of Fees**

Payment must be made by bank transfer or credit card for agreed amount of stay in the facility by the specified date. In case of cancellation in Article 5, payment must be made in cash or bank transfer. If the guest shortens the stay, cancellation fees apply.

<Timing of Payment>

Payment will be processed at the time of reservation. Please note that this is not based on the number of days before the check-in or check-out date.

When Changing the Reservation Details

If you make changes to your reservation, a new payment will be processed based on the updated total amount. At the same time, the original payment will be canceled.

For example: If you originally booked for ¥10,000 and later added an option that increases the total to ¥12,000, the new amount of ¥12,000 will be charged upon modification, and the original ¥10,000 will be refunded.

Note

Depending on the timing of your payment, both charges may temporarily appear on your credit card statement. However, the original amount will be fully refunded. Please be aware that the timing of the refund may vary depending on your credit card issuer, and we are unable to provide an exact date for when the refund will be reflected.

## **Article 10: Usage Rules**

Guests are required to comply with the facility rules established by the property while on the premises. In the event that any acts of customer harassment are identified, we reserve the right to refuse the use of our facilities or the provision of services in accordance with our basic policy on customer harassment. Should such behavior be deemed malicious, we will take strict action, including consulting or reporting the matter to external authorities such as the police or legal counsel.

## **Article 11: Refusal to Continue Accommodation**

The facility may refuse to continue accommodation during the stay in the following cases:

- When the guest falls under any of the items from No. 2 to No. 10 of Article 2.
- When a person other than the registered guest is brought into the guest room (including unauthorized entry or overnight stay by non-guests).
- When the guest fails to comply with the facility usage rules stipulated in Article 11.
- When the guest smokes inside the facility, tampers with fire safety equipment, or otherwise violates any prohibited items set forth in the facility's usage regulations.

## **Article 12 (Responsibility for Accommodation)**

The facility's responsibility for accommodation begins when the guest enters the premises and ends when the guest departs.

If the facility becomes unable to provide a guest room, except in cases of natural disasters or other unavoidable circumstances, and the cause is attributable to the facility, we will arrange alternative accommodation of a similar rate for the guest. In such cases, no accommodation fee will be charged for the day the room becomes unavailable.

In the above case, the facility shall not be liable for compensation exceeding the amount of the accommodation fee.

## **Article 13 (Handling of Deposited Items)**

The facility does not handle deposited items.

For any luggage, cash, valuables, or other items brought into the facility or sent by mail, the facility shall not be held responsible for any loss, damage, or other incidents unless caused by intentional misconduct or gross negligence on the part of the facility.

## **Article 14 (Storage of Luggage or Personal Belongings)**

If a guest leaves behind luggage or personal belongings after check-out, the facility will store the items for up to seven (7) days, including the day of discovery.

After the storage period, valuables will be handed over to the nearest police station. Other items will

be disposed of accordingly. All lost items shall be managed appropriately and in full compliance with the Lost Property Act of Japan.

**Article 15 (Parking)**

The facility does not provide parking for guests.

**Article 16 (Guest Responsibility)**

If the facility suffers damage due to the intentional or negligent actions of a guest, the guest shall be liable to compensate the facility for such damages.

**Article 17 (Jurisdiction and Governing Law)**

Any disputes arising in connection with these terms and conditions shall be resolved in accordance with Japanese law and under the jurisdiction of the district or summary court having authority over the location of the facility.

**Remarks (Calculation Method for Accommodation Charges)**

The accommodation charges payable by the guest consist of the room rate plus charges for meals such as breakfast, and applicable taxes including consumption tax and accommodation tax.

Additional charges payable by the guest (e.g., meals not included in the above) are not considered part of the accommodation fee.

No special rates are provided for children.

**U.G HOSTEL TAKAYAMA Usage Rules**

To maintain public order and safety, guests must follow these rules. Violation may result in refusal of continued accommodation.

- Do not use fire-causing equipment.
- Smoking is strictly prohibited.
- Avoid loud or disruptive behavior.
- Do not bring the following:
  - Items with strong odors
  - Excessive quantities of items
  - Flammable or explosive materials
  - Unauthorized weapons
  - Illegal drugs
  - Animals or birds
- No gambling or immoral behavior.
- Do not invite outsiders or misuse facility items.
- Do not modify or relocate facility structures.
- Intoxicated guests may be denied access to shared areas.